



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月10日

上場会社名 東海カーボン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5301 URL <https://www.tokaicarbon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長坂 一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 佐藤 昭彦 (TEL) 03-3746-5100  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 2021年9月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	117,380	25.2	10,945	88.1	10,646	106.2	5,708	164.4
2020年12月期第2四半期	93,738	△32.6	5,817	△85.6	5,163	△87.3	2,158	△91.7

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 23,929百万円( -%) 2020年12月期第2四半期 △7,037百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	26.78	—
2020年12月期第2四半期	10.13	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	501,609	244,678	43.7
2020年12月期	459,709	224,815	43.8

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 219,328百万円 2020年12月期 201,267百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年12月期	—	15.00			
2021年12月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,900	24.5	23,600	200.3	22,600	260.9	12,000	—	56.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年12月期 2 Q	224,943,104株	2020年12月期	224,943,104株
2021年12月期 2 Q	11,761,735株	2020年12月期	11,771,256株
2021年12月期 2 Q	213,175,798株	2020年12月期 2 Q	213,160,788株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2021年8月11日（水）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を電話会議方式で開催する予定です。

この説明会の資料は、開催日当日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 当四半期決算の経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日から2021年6月30日まで)の世界経済は、全体的に新型コロナウイルス感染拡大の影響による落込みからの回復が継続しております。しかしながら、ワクチン接種が進む米国の回復が堅調である一方、ワクチン接種が相対的に遅れている日本や新興・途上国では回復に弱さが見られるなど、国や地域間で格差が顕在化しています。更に、国・地域によっては、所謂、デルタ型変異株の拡散や経済再開による感染再拡大も見られ、今後の世界経済を取り巻く状況には、引き続き大きな不確実性が残されています。

この様な情勢下、当社グループにおいては、本年5月に中期経営計画「T-2023」を策定・開示し、「主力事業の成長軌道回帰」、「事業ポートフォリオの最適化」、「連結ガバナンス体制強化」の3つの基本方針を掲げ、事業活動を進めております。足元の業績においては、当社の対面業界である鉄鋼・自動車・半導体・アルミの需要が総じて回復基調であり、これらの販売機会を確実に取り込むべく、生産・販売活動に注力して取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比25.2%増の1,173億8千万円となりました。営業利益は前年同期比88.1%増の109億4千5百万円となりました。経常利益は前年同期比106.2%増の106億4千6百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比164.4%増の57億8百万円となりました。

セグメント別の経営成績は下記のとおりです。

## [黒鉛電極事業]

世界の粗鋼生産は順調に回復。黒鉛電極の需要は増加傾向にあり、市況反転の兆しが見られるものの、価格面では前年同期との比較では低位で推移しております。

この結果、当事業の売上高は前年同期比14.1%減の179億8千6百万円となり、営業利益は前年同期比91.9%減の1億2千3百万円となりました。

## [カーボンブラック事業]

米国南部で発生した大寒波により米国生産拠点の販売量が一時低下したものの、中国の自動車生産の急回復や世界的なタイヤ及び自動車部品産業の需要回復もあり、全生産拠点で販売量は前年同期比で増加しました。また稼働率の上昇に伴う原価率の改善及び原油価格の上昇に伴う売価の調整等により営業利益も前年同期比で増加しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比41.8%増の462億6千4百万円となり、営業利益は43億5千3百万円(前年同期は1億8百万円の営業損失)となりました。

## [ファインカーボン事業]

半導体、太陽光発電向け生産出荷は引き続き堅調に推移しました。また一般産業向けも回復基調に転じました。高付加価値商品であるソリッドSiC(シリコンカーバイド)製品においても世界的に旺盛な需要を背景に出荷が増加しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比20.2%増の186億7千7百万円となり、営業利益は前年同期比30.8%増の45億5千7百万円となりました。

## [精錬ライニング事業]

自動車生産台数は直近では半導体不足により足踏みしているものの前年同期比では回復しており、コロナ禍からの経済回復や各国政府の財政支援等を背景にアルミ需要は堅調に推移し市場価格も上昇しました。なお2020年7月17日にフランスの炭素黒鉛製品メーカーTokai Carbon Savoie International SAS(旧商号Carbone Savoie International SAS)及びそのグループ会社を連結子会社として本セグメントに含めております。

この結果、当事業の売上高は前年同期比69.7%増の218億9千3百万円、取得原価配分に伴う評価差額に関わる償却費及びのれん償却費等調整後の営業利益は3億2百万円(前年同期は2億3千8百万円の営業損失)となりました。

[工業炉及び関連製品事業]

工業炉の売上高は、主要な需要先であるエネルギー関連業界向けの売上が第2四半期以降に集中しているため、前年同期比減となりました。一方で発熱体その他製品の売上高は、電子部品業界向け及び中国国内向けの需要が堅調に推移したため、前年同期比増となりました。

この結果、当事業の売上高は前年同期比2.3%増の65億3千9百万円となり、営業利益は前年同期比17.7%増の19億5千3百万円となりました。

[その他事業]

摩擦材

世界経済の回復とともに、建機、農機、二輪、電磁の各用途向け需要が増加し、摩擦材の売上高は前年同期比38.7%増の44億4百万円となりました。

負極材

負極材市場における新興勢の台頭等により競争が激化し前年同期比で販売量が減少しました。

この結果、負極材の売上高は前年同期比26.2%減の15億4千7百万円となりました。

その他

不動産賃貸等その他の売上高は、前年同期比5.3%減の6千7百万円となりました。

以上により、その他事業の売上高は前年同期比12.6%増の60億1千9百万円となり、営業利益は前年同期比48.9%増の3億4千8百万円となりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	67,174	78,259
受取手形及び売掛金	41,438	47,421
商品及び製品	14,890	18,710
仕掛品	30,638	31,574
原材料及び貯蔵品	18,269	21,335
その他	5,490	5,571
貸倒引当金	△224	△218
流動資産合計	177,678	202,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,150	26,207
機械装置及び運搬具（純額）	59,870	63,973
土地	7,604	7,751
建設仮勘定	24,672	32,221
その他（純額）	7,709	7,834
有形固定資産合計	125,007	137,989
無形固定資産		
のれん	60,316	59,223
顧客関連資産	62,438	61,473
その他	10,594	10,296
無形固定資産合計	133,349	130,993
投資その他の資産		
投資有価証券	17,492	21,599
退職給付に係る資産	2,729	2,687
繰延税金資産	2,611	4,682
その他	890	1,052
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	23,674	29,971
固定資産合計	282,031	298,954
資産合計	459,709	501,609

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,500	16,622
電子記録債務	3,147	4,165
短期借入金	3,065	2,000
コマーシャル・ペーパー	40,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	8,813	15,843
未払法人税等	3,094	2,772
賞与引当金	1,754	1,457
その他	17,279	18,069
流動負債合計	92,656	110,930
固定負債		
社債	55,000	65,000
長期借入金	51,764	42,014
繰延税金負債	21,409	24,383
退職給付に係る負債	7,544	7,790
役員退職慰労引当金	82	83
執行役員等退職慰労引当金	73	53
環境安全対策引当金	431	335
その他	5,932	6,338
固定負債合計	142,237	146,000
負債合計	234,894	256,930
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	20,436	20,436
資本剰余金	17,338	17,350
利益剰余金	166,017	168,529
自己株式	△7,248	△7,243
株主資本合計	196,543	199,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,436	9,422
繰延ヘッジ損益	△70	95
為替換算調整勘定	△3,529	9,865
退職給付に係る調整累計額	887	872
その他の包括利益累計額合計	4,723	20,255
非支配株主持分	23,548	25,349
純資産合計	224,815	244,678
負債純資産合計	459,709	501,609

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	93,738	117,380
売上原価	67,726	84,004
売上総利益	26,011	33,376
販売費及び一般管理費	20,193	22,430
営業利益	5,817	10,945
営業外収益		
受取利息	96	119
受取配当金	286	275
持分法による投資利益	90	24
為替差益	—	336
その他	346	441
営業外収益合計	819	1,197
営業外費用		
支払利息	407	553
為替差損	166	—
その他	899	942
営業外費用合計	1,473	1,496
経常利益	5,163	10,646
特別利益		
固定資産売却益	29	151
投資有価証券売却益	—	47
特別利益合計	29	198
特別損失		
固定資産除却損	—	37
関係会社清算損	—	24
固定資産売却損	—	0
投資有価証券評価損	117	—
特別損失合計	117	62
税金等調整前四半期純利益	5,074	10,782
法人税、住民税及び事業税	2,871	3,593
法人税等調整額	△1,208	△497
法人税等合計	1,663	3,096
四半期純利益	3,411	7,685
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,253	1,977
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,158	5,708



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	3,411	7,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,297	1,986
繰延ヘッジ損益	△62	166
為替換算調整勘定	△7,947	14,011
退職給付に係る調整額	△188	△15
持分法適用会社に対する持分相当額	47	94
その他の包括利益合計	△10,449	16,243
四半期包括利益	△7,037	23,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,272	21,240
非支配株主に係る四半期包括利益	235	2,688

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	黒鉛電極 事業	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	精錬ライ ニング事 業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	20,927	32,630	15,544	12,900	6,390	88,394	5,344	93,738	—	93,738
セグメント間の内部 売上高又は振替高	81	32	64	0	264	444	2	446	△446	—
計	21,009	32,663	15,609	12,901	6,654	88,838	5,346	94,185	△446	93,738
セグメント利益又は損 失(△)	1,522	△108	3,484	△238	1,659	6,318	233	6,552	△734	5,817

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△734百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△707百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	黒鉛電極 事業	カーボン ブラック 事業	ファイン カーボン 事業	精錬ライ ニング事 業	工業炉及 び関連製 品事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	17,986	46,264	18,677	21,893	6,539	111,361	6,019	117,380	—	117,380
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55	42	38	12	245	394	—	394	△394	—
計	18,042	46,306	18,716	21,905	6,784	111,756	6,019	117,775	△394	117,380
セグメント利益	123	4,353	4,557	302	1,953	11,290	348	11,638	△692	10,945

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、摩擦材事業、負極材事業及び不動産賃貸等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△692百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△656百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない研究開発費等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。